

大磯町商工会 景気動向調査

令和2年10月～12月期

大磯町商工会

所在地: 中郡大磯町大磯927-12

電話: 0463-61-0871

協力: 中南信用金庫 経営情報センター

総合	回答企業 50社
----	----------



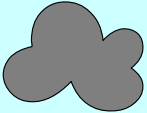



～業況判断D.I. は△18.0と厳しさが続く！～

今期 の実績	<p>大磯町内における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I. は、△18.0（前期比+24.9）となりました。各D.I.の内容は以下のとおりです。</p> <p>売上額は△12.0（前期比+18.6）、収益についても△10.0(同+13.4)と、ともにマイナス域に留まっています。原材料・仕入価格は2.0(同+6.1)とプラスに転じるなか、販売価格は△16.0(同△3.8)と低下しています。設備投資実施企業の割合は17.0%(同+4.0)。なお、設備の状況は△2.2(同+2.3)と、卸・小売業で不足感がみられ、人手過不足は△4.0(同+4.2)と、建設業で不足となっています。</p>
-----------	--



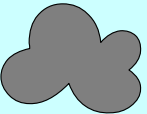

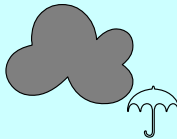






～予想業況判断D.I. は△34.0の見通し！～

来期 の見通し	<p>来期の業況判断D.I. は、△34.0（今期比△16.0）となりました。各予想D.I.の内容は以下のとおりです。</p> <p>来期の業況判断D.I. は、卸・小売業、サービス業、建設業で今期より低下する見通しとなっています。売上額は△28.0(今期比△16.0)、収益についても△22.0(同△12.0)と、ともに低下する見通しとなりました。</p>
------------	---

【業種別天気図】（今期分）

総合	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業
					
↓	↓	↓	↓	↓	↓

【業種別天気図】（来期分）

						
好調 ←						→ 低調

製 造 業		業況判断D. I. △57.1	予想業況判断D. I. △57.1	回答企業7社
今期の実績	～業況判断D. I. は△57.1(前期比△7.1)と回復！～ 各D. I. は、売上額△28.6(前期比△11.9)、収益についても△28.6(同△11.9)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は△14.3(同+2.4)とマイナス域に留まり、販売価格については△42.9(同△9.6)と低下しています。人手過不足は14.3(同△19.0)と過剰を示し、前期比残業時間は△14.3(同△19.0)と減少を示しています。設備の状況は14.3(同△2.4)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は14.3%(同+14.3)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△57.1(今期比±0.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△42.9(今期比△14.3)、収益についても△42.9(同△14.3)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は△14.3(同±0.0)、販売価格についても△42.9(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。			
卸 ・ 小 売 業		業況判断D. I. 5.0	予想業況判断D. I. △10.0	回答企業20社
今期の実績	～業況判断D. I. は5.0(前期比+50.0)と回復～ 各D. I. は、売上額5.0(前期比+40.0)、収益についても+20.0(同+47.8)と、ともにプラスに転じています。原材料・仕入価格は5.0(同+5.0)と上昇し、販売価格については5.0(同±0.0)と停滞する結果となっています。人手過不足は0.0(同+10.0)と適正を示すなか、前期比残業時間は△5.0(同+10.0)と減少を示しています。設備の状況は△10.0(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は22.7%(同△4.6)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△10.0(今期比△15.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△10.0(今期比△15.0)、収益についても0.0(同△20.0)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は5.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなるなか、販売価格については10.0(同+5.0)と、上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は18.2%(同±0.0)です。			
サ ー ビ ス 業		業況判断D. I. △50.0	予想業況判断D. I. △87.5	回答企業8社
今期の実績	～業況判断D. I. は△62.5(前期比+12.5)と厳しさが続く！～ 各D. I. は、売上額△62.5(前期比+12.5)、収益についても△62.5(同±0.0)と、ともに低下する結果となっています。原材料・仕入価格は△12.5(同+12.5)と低下し、販売価格については△37.5(同+12.5)と停滞する結果となっています。人手過不足は0.0(同+12.5)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同+25.0)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は12.5%(同+12.5)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△87.5(今期比△37.5)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△87.5(今期比△37.5)と厳しさが続く見通しとなり、収益についても△75.0(同△12.5)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は△12.5(同±0.0)、販売価格についても△37.5(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は12.5%(同±0.0)です。			
建 設 業		業況判断D. I. 0.0	予想業況判断D. I. △20.0	回答企業10社
今期の実績	～業況判断D. I. は0.0(前期比+20.0)と回復！～ 各D. I. は、売上額20.0(前期比±0.0)、収益についても0.0(同△20.0)と、ともにプラスに転じています。原材料・仕入価格は20.0(同+10.0)とプラスに転じるなか、販売価格については△30.0(同△20.0)とマイナス域に留まる結果となっています。人手過不足は△30.0(同±0.0)と不足を示し、前期比残業時間は10.0(同±0.0)と増加を示しています。設備の状況は0.0(同+10.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.0%(同+10.0)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△20.0(今期比△20.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額0.0(今期比△20.0)、収益についても0.0(同±0.0)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は20.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなり、販売価格については△10.0(同+20.0)と回復する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は30.0%(同+20.0)です。			
不 動 産 業		業況判断D. I. △40.0	予想業況判断D. I. △40.0	回答企業5社
今期の実績	～業況判断D. I. は△40.0(前期比±0.0)と停滞！～ 各D. I. は、売上額△40.0(前期比+20.0)と厳しさが続く結果となり、収益についても△40.0(同±0.0)と停滞しています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△40.0(今期比±0.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△40.0(今期比±0.0)、収益についても△40.0(同±0.0)と、ともにマイナス域に留まる見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。			